年間授業計画　様式例

高等学校　令和８年度（3学年用）　教科　国語　科目　論理国語

教　科：　国語　　科　目：　論理国語　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　3 学年　A　組～　H　組

教科担当者：（A組：髙橋）（B組：森谷）（C組：林田）（D組：森谷）　（E組：髙橋）　（F組：髙橋）（G組：林田）（H組：髙橋）

使用教科書：（ 高等学校　論理国語　（第一学習社）　）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目　論理国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	領域 書	領域 読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元 【知識及び技能】 ・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 【学びに向かう力、人間性等】 身の回りの制度について述べた評論を粘り強く読み、学習課題に沿って本文の構成を捉え、要旨をまとめようとしている。	・指導事項 評論文の読み方/生命論 ・教材 「いのちのかたち」西谷修 ・一人１台端末の活用　等 語句調べ パワーポイント	○	○	○	・筆者の論展開を支える文章表現上の工夫を理解して主張を捉え、身の回りの制度について考えている。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深めている。 ・身の回りの制度について述べた文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりしている。 ・自分の考えが的確に伝わる文章になるよう工夫している。 ・学習課題に沿って、身の回りにある「制度」の目的や役割についてまとめ、積極的に説明しようとしている。	○	○	○	18
	定期考査						○	○		1
	B 単元 【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 【学びに向かう力、人間性等】 本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。	・指導事項 評論文の読み方/社会論 ・教材 「目に見える制度と見えない制度」中村雄二郎 ・一人１台端末の活用　等 語句調べ パワーポイント	○	○	○	・筆者の論展開を支える文章表現上の工夫を理解して主張を捉え、身の回りの制度について考えている。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 ・文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりしている。 ・情報と情報との関係について理解を深め、情報を階層化して整理している。 ・本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。 ・積極的に本文中の接続詞のはたらきについて考え、説明しようとしている。	○	○	○	17
	定期考査						○	○		1
2学期	C 単元 【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 【学びに向かう力、人間性等】 本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。	・指導事項 評論文の読み方/文化論 ・教材 「現代日本の開化」 ・一人１台端末の活用　等 語句調べ パワーポイント	○	○	○	・筆者の主張を捉え、考えを深めている。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 ・関連する文章を比較して読み、書き手の立場や目的を考えながら内容を解釈している。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・情報と情報との関係について理解を深め、情報を階層化して整理している。 ・明治四十四年の講演の記録に基づく文章を粘り強く読み、本文の構成を捉えている。 ・本文を粘り強く読み、聴衆が講演を理解しやすいように筆者が施した工夫について理解を深めようとしている。	○	○	○	28
	定期考査						○	○		1
	D 単元 【知識及び技能】 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 本文を粘り強く読み、学習課題に沿って本文の構成を捉えようとしている。	・指導事項 評論文の読み方/ ・教材 「ローカル鉄道の改革と地域復興重装備農業からの脱却」鳥塚亮 ・一人１台端末の活用　等 語句調べ パワーポイント	○	○	○	・文章を読み比べ、書き手の立場や目的を考えながら内容を解釈し、両者を比較しながら考えをまとめている。 ・社会的な話題についての論説文を読み、その内容について自分の考えをまとめている。 ・文章に関連した題材について、さまざまな観点から自分の考えを論述したり発表したりしている。 ・情報と情報との関係について理解を深め、情報を階層化して整理している。 ・イノベーションというテーマで書かれた複数の文章から読み取った情報を粘り強く吟味し、現代の企業や産業のあり方の問題点についてまとめ、積極的に自身の考えを発表しようとしている。	○	○	○	28

	定期考査						○	○		1
3学期	大学入試問題演習	大学入試頻出問題を演習形式で学習する。	○	○	○	取り組み状況による。	○	○	○	10
										合計
										105